

事業所名: グループホーム鶴亀作成日: 平成 28 年 3 月 15 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	・今後は年間計画を盛り込むとともに、議題も検討する予定である。ご利用者や家族、地域の方、市役所の方等が集い、情報交換ができる機会でもあり、国の通知に基づいて年間6回開催する。	・町内会長、民生委員、家族の方々等に介護保険法に規程する「運営推進会議」開催の趣旨を十分説明し、出席者、テーマを工夫し年間6回開催する。	・平成28年4月以降、奇数月の開催を基本にテーマを決定し、地域の役員、家族、五島市介護担当者等との意見交換を図る。なお、平成28年3月に開催予定であり、早急に平成28年度の実施計画書(開催毎のテーマを含む)を作成することとします。	12 ヶ月
2	1	・今後は「待つケア」「自立支援(できる能力の発揮)」をさらに強化する予定であり、毎年目標作りを行うとともに「利用者と一緒に・・・」という意識を高めていきたい。	・職員全員で従来の「介護理念」とは別に「年間実践目標」を4月末までに作成し、利用者の状態を観察し、自立支援に向けた「さりげないサポート」を行うこととする。	・職員から提案された年間目標(スローガン)から管理者、事務長、浦理事及び職員で選定し、グループホームの基本である「ともに利用者と一緒に共同生活する」という意識を高めていく。	6 ヶ月
3	49	・地域イベントや散歩等の外出の機会はあるが、花見、外食、ドライブ等地域社会とのふれあいの場が少なくなっているため、少人数でも実施できるようにしていく。	・花見、外食等の年間計画を定め、事前に職員の勤務シフトを変更して、さらに外出の機会が確保できる体制にする。	・花見、外食、ドライブ、買い物等の年間計画を定め、事前にスタッフ、車両の確保を行い、利用者が地域社会との交流が図られるよう支援する。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月